

平成 22 年度岩手県浄化槽担当者会議を開催しました！！

下水環境課

平成 22 年 6 月 2 日に、平成 22 年度岩手県浄化槽担当者会議を開催しました。

岩手県浄化槽担当者会議は、浄化槽行政における適切な施工、維持管理を推進するために、県の工務担当や保健所、市町村など浄化槽行政に関わる担当者の連携・情報共有を図ることを目的として、昨年度から開催しています。

本会議は、浄化槽行政に携わる関係機関が一堂に会する唯一の機会であり、来年度以降も継続して開催する予定です。また、9月頃には、浄化槽の現場研修も予定しており、このような機会を通じて、技術力の向上に努めていきます。

平成 22 年度岩手県浄化槽担当者会議の概要

浄化槽事業制度の解説

今年度から浄化槽事業を担当する職員もいることから、浄化槽事業制度の概要について説明したほか、今年度から追加となった国の助成制度や、会計検査院からの指摘事項等の情報提供を行いました。

また、災害発生時における浄化槽管理の初期対応から、災害査定までの一連の流れについて、フロー図や対応マニュアルなどを用いて説明しました。

浄化槽の維持管理

本県の環境生活部資源循環推進課が中心となって進めている浄化槽台帳整備の進捗状況等の説明を行いました。また、(社)岩手県浄化槽協会より浄化槽の法定検査の変更項目の解説や検査の現状などの情報提供を行いました。

意見交換

事前に出席者から議題を募り、提案のあった議題をテーマとして各市町村の取り組みや提案・要望などの意見交換を行いました。特に、多くの出席者から提案のあった浄化槽の放流先の問題や、各市町村の浄化槽維持管理保守点検に関する委託状況などの情報共有を図りました。



会議の状況



活発な意見交換